

TEEN's BOOK LETTER

from Sakyo & Iwakura Library

2023年10月発行 第32号



今、また絵本に出会う

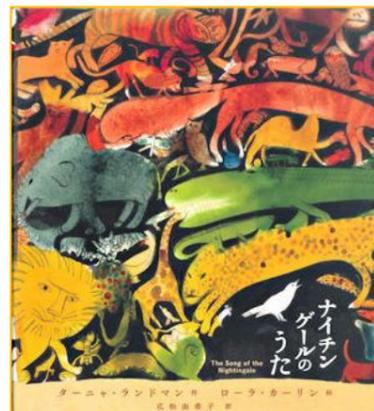
懐かしの絵本や、小さいころは読まなかった絵本。中学生になった今だからこそ、絵本を読んでみませんか？



『ナイチンゲールのうた』

ターニャ・ランドマン/作 ローラ・カーリン/絵
広松 由希子/訳 BL出版

地球は色にあふれていた。お日さまも川も砂漠も森も色でいっぱいだった。ところが、動物たちはみんなぼんやりとくすんでいた。それを見た「えかきさん」はなんとかしないと！と立ち上がった。魚も虫も鳥もすべての動物たちに色を塗った。世界中に色があふれていく。最後に1羽の小鳥がいた。けれど塗る絵の具がない！そこでえかきさんは最後の筆先のひとしずくの絵の具を小鳥にたらしした。



優しくて力強い生き生きとした色の力を楽しんでください。

『イソップ物語 13のおはなし』

イソップ/[原作] いまいあやの/文・絵 BL出版

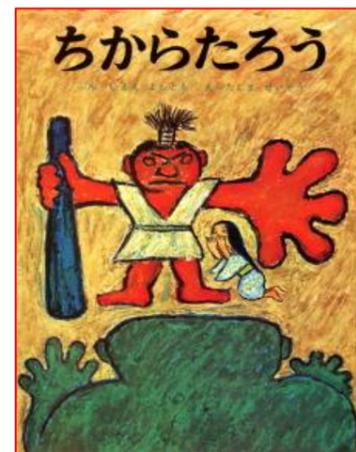
イソップが作った寓話を集めたといわれるイソップ物語を、いくつか知っていますか。『アリとキリギリス』は有名ですが、意外と知らないお話もたくさんあります。見開き1ページで読める13の物語を知れば、動物たちからいろんなことが学べるかも。



『ちからたろう』

いまえよしとも/ぶん たしませいぞう/え
ポプラ社

垢から生まれた“ちからたろう”の冒険活劇。勢いがすごい。体が大きくなると、すぐに人助けの旅に出る。困った人には声をかけ、悪い奴はぶっとばす。何人でもぶっとばす。相手が化物でも怯まない。殿様なんか関係ない。損得勘定いっさいなし。どこまでも真っすぐに進む姿が眩しくて、うらやましい。



『風が吹くとき』

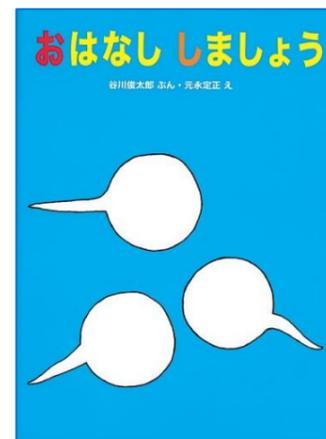
レイモンド・ブリッグズ/作 小林 忠夫/訳
篠崎書林

ジムとヒルダは、イギリスの田舎で年金生活を送っている老夫婦。ある日、ラジオニュースで戦争が起こったことを知り、保存食やシェルターの準備を始める。さらに「3分後に核ミサイルが飛来する」とラジオは告げ、強い光に包まれる。直後は無事にみえた二人だが徐々に……。絵本「スノーマン」「さむがりやのサンタ」の作者が1982年に発表した作品。映画化もされ、京都市図書館にもDVDがあります。

『おはなししましょう』

谷川 俊太郎/ぶん 元永 定正/え 福音館書店

人は言葉で笑わせたり、勇気づけたり、励ましたりします。反対に人は言葉で傷つけたり、傷ついたり、泣いたり、怒ったりすることもあります。思っている言葉が発することが不安だったり、ちょっと慎重になったり、臆病になったりするけれども、思い切って言うことって大事です。この本では、目に見えない言葉を形にして、作者が背中を押してくれているように思えるのではないのでしょうか。



この許可使用して掲載している画像は、出版社



京都市図書館
電子書籍
サービス

いつでもどこでも使えます！

スマホ・タブレットで本を読もう！
どうやって使うの？どんな本があるの？
詳しくはウェブサイトで！



<https://web.d-library.jp/kyotocity/> 公益財団法人 京都市生涯学習振興財団

京都市左京図書館

住所 〒606-8103 京都市左京区高野西開町5
電話番号 075-722-4032
開館時間 平日 午前9時30分～午後7時
土・日・祝日 午前9時30分～午後5時

休館日 毎週火曜日（火曜日が祝日の時はその翌平日）年末年始

京都市岩倉図書館

住所 〒606-0013 京都市左京区岩倉下在地町16
電話番号 075-702-8510
開館時間 月・水・金・土・日・祝日 午前9時30分～午後5時
木 午前11時30分～午後7時